

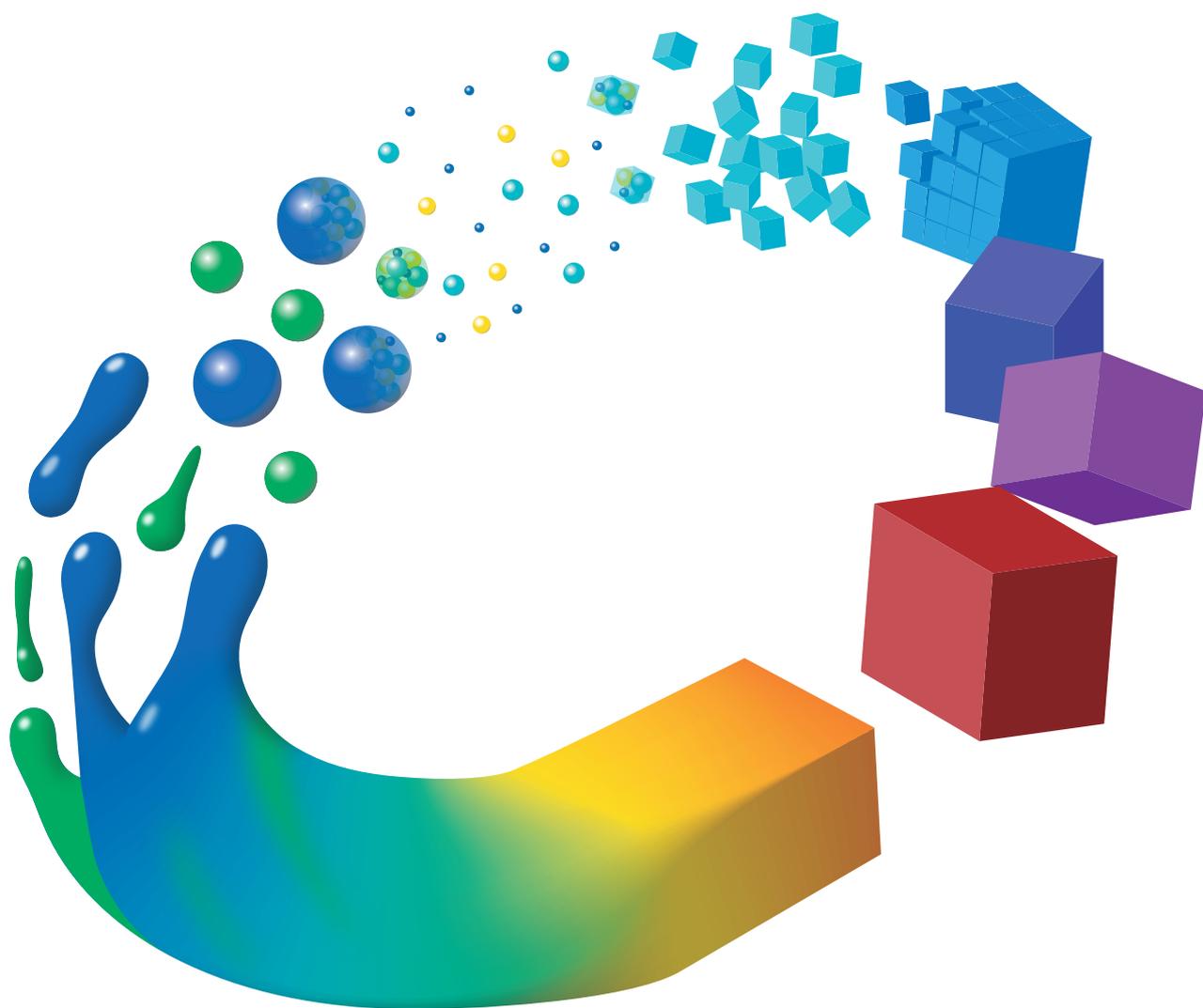
成形加工'22

Preprints of Seikei-Kakou Annual Meeting 2022

JUNE 15~16, 2022. TOKYO

プラスチック成形加工学会

<https://www.jspp.or.jp/>



協賛

化学工学会、型技術協会、機能性フィルム研究会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本バイオプラスチック協会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部、ナノテクノロジービジネス推進協議会

AGC



大阪ガスケミカル

**Shibaura
Machine**

kuraray

 **住友化学**
SUMITOMO CHEMICAL

TOYO
MACHINERY & METAL

TOYOBO



ZEON



三井化学

ADEKA
Add Goodness

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会の開催によせて

年次大会実行委員会

委員長 山口政之

副委員長 尾原正俊

プラスチック成形加工学会第33回年次大会は、引き続き大きな社会問題となっております COVID-19 の状況に鑑みて、現地会場（タワーホール船堀）とオンラインのハイブリッド開催で実施することに致しました。完全に元通りに戻るわけではありませんが、現地にてご参会頂いた場合には対面に近い形式になります。もちろん、その場合、感染症対策にご協力していただく必要がございます。大会ウェブサイトの詳細を記載しておりますので、十分にご参照のうえ、準備いただきますようお願い申し上げます。また、本学会の研究発表会としては、初のハイブリッド開催になります。実行委員の方々には平素以上のご尽力を賜っているところでございますが、実際には予想できない多くの問題を生じることが危惧されます。学会にご参加される皆様方におかれましては、その点、何卒ご理解の上、本大会の運営がスムーズに進行するようご協力をいただけますと幸いです。

今年の年次大会のスローガンは、「みんなで集い、語り合おう、成形加工の新しい形を」となっております。このスローガンには、COVID-19 のために遠ざかっていた対面でのコミュニケーションを強く意識したことが背景にあります。懇親会の開催方式などを含め、十分に目的を達成したわけではございません。ただし、これを機に少しずつでも日常を取り戻し、また、皆様方においては順調に研究開発を進めていただくためにも本大会にご参加いただければと願っております。

さて、今年は特別講演として、一般社団法人プラスチック循環利用協会 富田 斉氏と京都大学 教授 矢野浩之氏のお二人をお招きします。プラスチックは、昨今ネガティブな方面でも何かと話題に挙げられますが、単純な利用低減のみで技術を停滞させず、循環し、次世代に繋げ発展させるべく、更に下記の5つの特別セッションを設けて活発な議論を行っていただく予定です。

- I. 射出成形技術の深化から発展へ
- II. 複合材料の可能性を拓く成形加工
- III. 次世代を担う押出成形及び混練の技術と学理
- IV. 医療機器を指向した高分子材料の最前線
- V. 光学材料・フィルム・機能部材

最後になりましたが、現地会場／オンラインを問わず、本大会にご参加いただいた方々、広告掲載や機器展示を実施していただきました皆様、そしてご多忙の中、本大会の実施に対して多大なるご尽力を賜った実行委員とセッションオーガナイザーの皆様方に心より御礼申し上げます。

**プラスチック成形加工学会 第33回年次大会
実行委員会委員**

	氏 名	所 属
実行委員長	山口 政之	北陸先端科学技術大学院大学
副実行委員長	尾原 正俊	芝浦機械株式会社
	青木 憲治	静岡大学
	阿多 誠介	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	伊藤 麻絵	金沢大学
	岩井 俊憲	株式会社 DJK
	植松 英之	福井大学
	榎本 和城	名城大学
	大井 和樹	ポリプラスチックス株式会社
	岡田 光弘	住友化学株式会社
	金藤 芳典	三菱電機株式会社
	狩野 武志	株式会社プライムポリマー
	木田 拓充	北陸先端科学技術大学院大学
	木原 伸一	広島大学
	木村 公一	株式会社日本製鋼所
	久保山敬一	東京工業大学
	栗原 一真	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	坂下 和毅	日本ポリプロ株式会社
	笹井 裕也	芝浦機械株式会社
	下楠 健 壮	東洋機械金属株式会社
	杉田 寿夫	パナソニックインダストリー株式会社
	杉野 直人	三光合成株式会社
	鈴木 康介	日本大学
	須藤 健	出光興産株式会社
	瀬戸 雅宏	金沢工業大学
	仙波 健	地方独立行政法人京都市産業技術研究所
	宝田 巨	東京工業大学
	瀧 健太郎	金沢大学
	田上 秀一	福井大学
	中澤 靖元	東京農工大学
	中野 涼子	福岡大学
	奈良 早織	DIC 株式会社
	新川 真人	岐阜大学
	能田 高行	コニカミノルタ株式会社
	信川 省吾	名古屋工業大学
	引間 悠太	京都大学
	福澤 洋平	株式会社日本製鋼所
	村上 裕人	長崎大学
	安田 健	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	山田紗矢香	株式会社神戸製鋼所
	久保田和久	一般社団法人プラスチック成形加工学会
合計 41 名 (敬称略)		

運営支援委員

氏 名	所 属
石原 遼一	東洋紡株式会社
伊藤 菜乃	三菱電機株式会社
大曾根 巧	芝浦機械株式会社
片岡 駿	芝浦機械株式会社
片寄 翔也	株式会社アイシン
木村 大輔	東京工業大学
木村 佑希	JNC 石油化学
今野 岳	DIC 株式会社
廣瀬 裕貴	DIC 株式会社
藤井 宣行	三菱電機株式会社
森野麻衣子	工学院大学
良知 達明	パナソニックインダストリー株式会社

合計 12 名（敬称略・五十音順）

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会
『みんなで集い、語り合おう、成形加工の新しい形を』

1. 日 時：2022年6月15日（水）、16日（木）
2. 会 場：現地会場とオンラインのハイブリッド開催
 - ①現地会場
タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀 4-1-1） 都営新宿線船堀駅下車 徒歩1分
 - ②オンライン
Zoom を利用した配信
3. 主 催：一般社団法人プラスチック成形加工学会
4. 協 賛：化学工学会、型技術協会、機能性フィルム研究会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本バイオプラスチック協会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE 日本支部、ナノテクノロジービジネス推進協議会

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会のご案内

1. 特別講演

6月15日（水）15：40～16：40

「プラスチック類の資源循環利用の現状」

富田 齊 氏（一般社団法人プラスチック循環利用協会）

6月15日（水）16：50～17：50

「セルロースナノファイバー — カーボンニュートラル社会への戦略 —」

矢野 浩之 氏（京都大学 生存圏研究所）

2. 第28回プラスチック成形加工学会通常総会、論文賞・青木固技術賞・技術進歩賞・若手奨励賞贈賞式

6月15日（水）14：10～15：30

3. 「青木固」技術賞受賞講演

6月15日（水）9：20～10：10

4. 技術進歩賞受賞講演（ポスター発表）

6月16日（木）11：50～12：35

5. カタログ・機器展示（オンライン開催）

6月15日（水）9：30～15：30

6月16日（木）9：30～15：30

6. 懇親会（オンライン開催）

6月15日（水）18：30～20：30

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会開催ガイドライン

プラスチック成形加工学会第33回年次大会は、現地会場（タワーホール船堀）とオンラインのハイブリッド開催となります。講演者及び聴講者に対して注意事項をまとめました。大会参加にあたり、本ガイドラインを参考にして参加をお願いします。ただし、本ガイドラインは変更される場合もありますので、あらかじめ了解ください。また、本ガイドラインを遵守すれば著作権侵害やその他問題が発生しないことを保証するものではありません。本ガイドラインを参考にし、講演者及び聴講者の判断のもとに年次大会への参加をお願いします。

①現地会場でご参加の皆様へ

現地開催にあつては、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催致します。現地参加予定の皆様におかれましては、感染対策をご確認頂くと同時に、安全・安心な大会の開催に向けて、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

- 会場に会場前は、体温測定及び体調変化の有無を必ず確認してください。次の方につきましては、会場をお控えください。場合によっては、実行委員会より参加を辞退頂く場合があります。
 - ▶ 平熱を超える体温、37.5度以上の発熱
 - ▶ 咳、のどの痛みなど風邪の症状
 - ▶ 倦怠感、呼吸困難
 - ▶ 味覚や嗅覚に異常がある
 - ▶ 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者、感染が疑われる方と接触した方
 - ▶ 過去7日以内に渡航歴がある方、渡航歴のある方と接触がある方
- 会場では、検温、手指の消毒、体調を確認致します。体温が37.5度以上の方、咳、くしゃみ、鼻水などの風邪の症状のある方は、参加をお断りいたします。
- 会場では、マスクを必ず着用をしてください。着用していない場合には、大会への参加を辞退していただきます。
- 会議室入口では、消毒液を設置しますので必ず消毒実施後に入室してください。
- 三密回避のために、講演会会場内では、間隔を十分に空けて着席をお願いします。立ち見による講演の聴講は禁止といたします。
- 休憩時間などに実行委員や運営支援員、アルバイトが会場の消毒を実施する場合がありますので、ご協力のほどよろしくをお願いします。
- 会場にあつては、「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」のインストールをお願いいたします。
- 指定場所以外での飲食は禁止となりますので、ご注意ください。
- 会場では、タワーホール船堀及び実行委員の指示に従っていただきます。
- 大会期間中及び大会終了後に新型コロナウイルス感染症が陽性と判定された場合には、速やかに学会事務局に連絡ください。
- 感染者が発生した場合には、施設管理者に連絡するとともに感染拡大防止のために関係各所に協力をお願いします。
- 政府や自治体から情報提供を求められた場合には、個人情報の取り扱いに十分注意した上で、参加者に関する情報を開示する場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

②オンラインでご参加の皆様へ

【聴講者のガイドライン】

- オンラインによる参加は、参加登録された者に限定されます。予稿集閲覧、口頭発表やポスター発表をはじめとするオンラインで配信されるものはID及びパスワードにて管理されています。ID及びパスワードの第三者への流用は禁止とします。
- オンラインでの参加は、当学会が指定した方法にて参加してください。
- オンラインで配信される映像や画像及び発表資料の録画や画面キャプチャーの保存・再配布は禁止しま

す。発表者や当学会の事前許可がある場合には、その限りではありません。

- カメラを使用する時には、カメラに映るもの（資料、背景など）に著作権侵害となるものが入らないように気を付けてください。
- 参加においては、発表者や参加者への妨害行為や名誉棄損を行わないようにしてください。そのような行為が確認された場合には参加を辞退して頂きます。
- 秘密情報や個人情報の漏洩、プライバシーの侵害を行わないでください。
- 参加にあたっては、差別表現や社会通念上不適切な発言をしないでください。

【講演者のガイドライン】

- 学会におけるオンライン開催は、著作権法第35条（教育機関における複製等）及び第38条（営利を目的としない上演等）に該当しません。また、著作権法による自動公衆送信による再送信とみなされる場合があります。従って、著作物を使用する時は、著作権者の許諾が必要となります。講演者は、著作権侵害をしないように十分に注意してください。
- オンライン学会における著作権は講演者に帰属します。著作権侵害やその他の問題が発生した場合は、講演者が一切の責任を負うことになります。
- 講演者は自身が発表する内容について、使用する著作物の著作権について確認し、使用許可などの対応を実施してください。
- 発表資料及び内容が、著作権を侵害していることが判明した場合には、その責任は講演者にあります。当学会では、そのような侵害が判明した時点で、発表の停止などの処置をとる場合がありますが、責任は負いません。また、大会期間中のオンライン開催への参加を辞退して頂く場合があります。
- カメラを使用する時には、カメラに映るもの（資料、背景など）に著作権侵害となるものが入らないように気を付けてください。
- 何らかの理由により発表が出来なくなった場合には、講演の取り消し等の対応はしません。
- 講演では音楽は使用しないでください。使用する場合には、著作権者より許諾を得てください。
- 神社・寺・仏閣、美術品、芸能人の肖像、映画のシーンなどは使用しないでください。使用する場合には、許諾を得てください。
- 講演資料で引用をする場合には、引用の要件を遵守してください。また、書物や論文からの引用では、著作権の権利者を確認し、許諾を得てください。
- 本講演および講演内容は、共同著者や関係者から許可を得てください。

【参加者へのガイドライン】

- オンライン開催にあたっては、参加者及び講演者がパソコンなどの電子機器、通信環境、マイクやカメラの準備をし、当学会では準備致しません。講演者に対しては、事前にテスト環境を提供します。オンライン開催に対してトラブル等が発生した場合、当学会ではその責任を負いません。
- オンライン開催にあたり、進行を妨げる行為や違反行為があった場合には大会への参加を辞退して頂きます。
- オンライン大会参加にあたり参加者に損害があっても当学会は責任を負いません。
- 当学会では、オンライン講演の録画や録音は実施しません。

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会
カタログ・機器展示（オンライン開催）

展示時間：6月15日（水）9：30～15：30

6月16日（木）9：30～15：30

会社名
永和化成工業株式会社
エプソンテックフオルム株式会社
株式会社キャンパスクリエイト
Hexagon（エムエスシーソフトウェア）
三菱ケミカル株式会社
睦月電機株式会社
モールド・マスターズ株式会社
株式会社ロンビック

合計8社（五十音順）

2021 年度 学会賞受賞者

第 32 回 論文賞 (1 件)

- ・「定常非ニュートン粘性多層流動に対する一般化 2.5 次元有限要素法による定式化 第 2 報：疑似界面包み込みモデルの実装と実験検証」
谷藤眞一郎 (株) HASL)、依藤大輔 (株) HASL)、鬼防 崇 (株) プラスチック工学研究所)、
辰巳昌典 (株) プラスチック工学研究所)
(成形加工 第 33 巻・第 12 号掲載)

第 32 回 「青木固」 技術賞 (1 件)

- ・「フィルムの立体成形技術の開発」
安海隆裕 (東洋製罐(株))、相川孝之 (東洋製罐(株))、丹生啓佑 (東洋製罐(株))、波多野 靖 (東洋製罐(株))、
弓削秀樹 (東洋製罐(株))

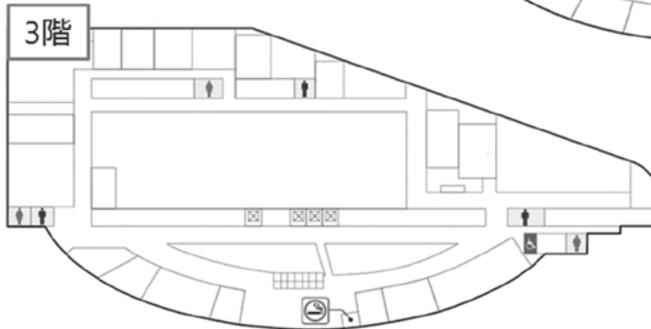
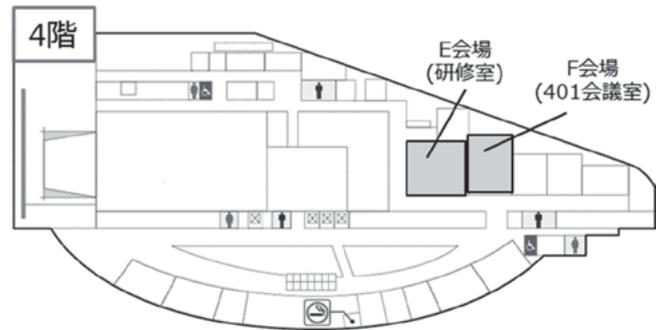
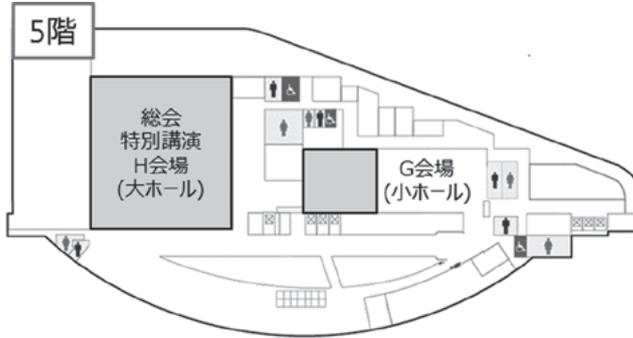
第 9 回 技術進歩賞 (3 件) (順不同)

- ・「射出成形機型締装置の予知保全につながる異常検知技術の開発」
長沼恒雄 (アスカカンパニー(株))、橋本浩一 (東北大学)
- ・「ゴム型で熱可塑性樹脂を成形する試作技術」
栗原文夫 (株) micro-AMS)、香川慎吾 (株) micro-AMS)
- ・「シリカナノ粒子を用いたプラスチック表面 AR 処理化技術」
澤村一実 (株) IMUZAK)、渡辺翔一 (株) IMUZAK)、小瀬古久秋 (株) IMUZAK)、伊藤浩志 (山形大学)

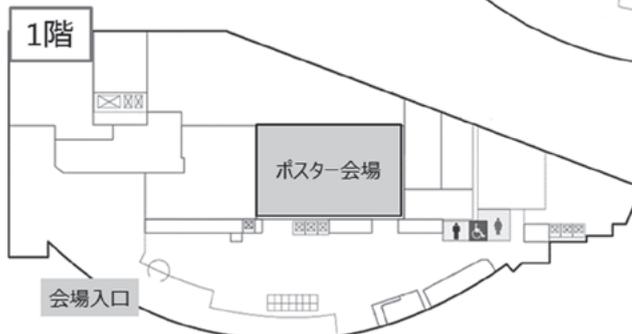
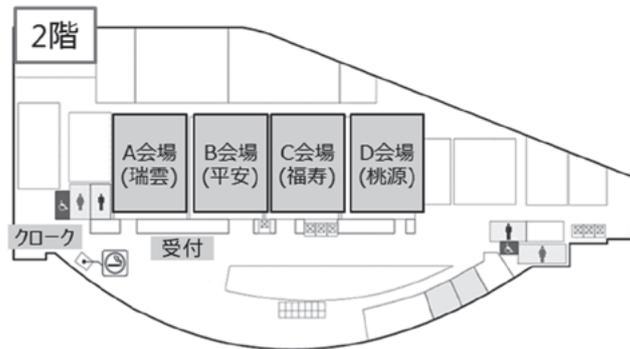
第 4 回 若手奨励賞 (2 件) (順不同)

- ・「高機能性ポリフェニレンサルファイドコンパウンドの開発」
奈良早織 (DIC (株))
- ・「インプロセス計測に基づく超高分子量ポリマー溶融成形の展開」
攪上将規 (群馬大学)

現地会場案内 (タワーホール船堀)



受付は2階です



**喫煙は指定された場所
にてお願いいたします。**

ダイバーシティ交流会 “人は力なり 協同してより良き社会へ”

■交流会日時

日 時：2022年6月15日（水）

時 間：14：10～15：10

場 所：ハイブリッド開催

①現地会場：3階303室（ダイバーシティ交流会会場）

②オンライン会場（Zoomを利用した配信）

人 数：①現地会場：30名程度（先着順、参加費無料）

参加を希望される方は受付にて当日12時までに申し込みください。

②オンライン会場：参加者用プログラムより自由に参加可能です。

■企画内容

社会環境が大きく変化するなか、女性をはじめ若手から高齢者、外国人など様々な人材を確保することは組織運営戦略の一環となっています。本学会でも、プラスチック成形加工業界における‘ヒト’の多様性（ダイバーシティ）に関係した課題を、皆様と一緒に考える風土をつくる交流イベントを企画します。

今回は以下の話題提供を頂き、まずは参加頂いた方と交流を深め、多様性の意義を考えるきっかけにしたいと思っております。

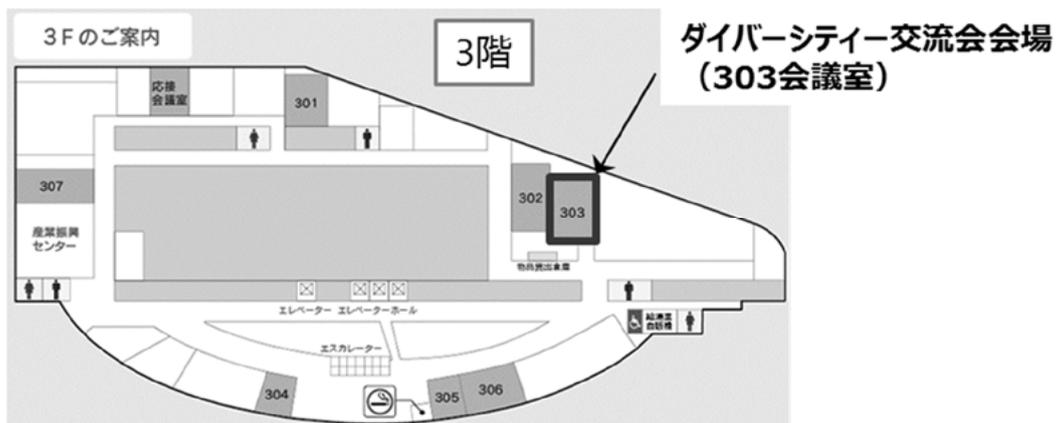
どなたでも気楽に参加頂ける企画ですので、興味のある方は、是非とも奮ってご参加ください。

話題提供：

「ゼロからの女性活躍推進、7年間の歩み」

東洋紡株式会社 人事部女性活躍推進グループ 土屋 則子 氏

3階のご案内



特別セッション セッションオーガナイザー

	氏 名	所 属
射出成形技術の深化から発展へ	新川 真人	岐阜大学
	金藤 芳典	三菱電機株式会社
	大石 武司	ヤマハ発動機株式会社
複合材料の可能性を拓く成形加工	木原 伸一	広島大学
	仙波 健	京都市産業技術研究所
	阿多 誠介	産業技術総合研究所
	青木 憲治	静岡大学
	岩井 俊憲	株式会社 DJK
	木村 公一	株式会社日本製鋼所
	笹井 裕也	芝浦機械株式会社
次世代を担う押出成形及び混練の技術と学理	瀧 健太郎	金沢大学
	名嘉山祥也	九州大学
	松本 紘宜	神奈川大学
医療機器を指向した高分子材料の最前線	中澤 靖元	東京農工大学
	内田 哲也	岡山大学
光学材料・フィルム・機能部材	栗原 一真	産業技術総合研究所
	伊藤 浩志	山形大学

合計 17 名 (敬称略)

一般社団法人 プラスチック成形加工学会 第33回(令和4年度)年次大会日程表
6月15日(水) 大会1日目

時間	A会場 2階 瑞雲	B会場 2階 平安	C会場 2階 福寿	D会場 2階 桃源	E会場 4階 研修室	F会場 4階 401会議室	G会場 5階 小ホール	展示関係	
9:00 - 9:30	会場準備								
9:30 - 10:50	特別セッションⅡ 複合材料の可能性を拓く 成形加工	特別セッションⅢ 次世代を担う押出成形 及び混練の技術と学理	特別セッションⅣ 医療機器を指向した 高分子材料の最前線	特別セッションⅤ 光学材料・フィルム・ 機能部材	一般セッション リサイクル・環境調和材料	一般セッション 複合材料	特別セッションⅠ 射出成形技術の 深化から発展へ	ポスター一貼付 (オンサイト(1日目): 9:00~11:00, Web(全 発表):11:00まで)	カタログ・機器展示(展示時間:9:30~15:30) webにて参加者と情報交換可能
	A-101 ~ A-104	B-101 ~ B-104	C-101 ~ C-104	D-101 ~ D-104	E-101 ~ E-104	F-101 ~ F-104	G-101 ~ G-104		
10:50 - 11:00	休憩								
11:00 - 12:20	特別セッションⅡ 複合材料の可能性を拓く 成形加工	特別セッションⅢ 次世代を担う押出成形 及び混練の技術と学理	特別セッションⅣ 医療機器を指向した 高分子材料の最前線	特別セッションⅤ 光学材料・フィルム・機能 部材	一般セッション リサイクル・環境調和材料	一般セッション 複合材料	特別セッションⅠ 射出成形技術の 深化から発展へ	ポスター一貼付 (オンサイト(1日目):11:00~15:00 Web(全発表):大会期間中 ポスター一撤去(オンサイト(1日目):16:00~17:00)	カタログ・機器展示(展示時間:9:30~15:30) webにて参加者と情報交換可能
	A-105 ~ A-108	B-105 ~ B-108	C-105 ~ C-108	D-105 ~ D-108	E-105 ~ E-108	F-105 ~ F-108	G-105 ~ G-108		
12:20 - 12:30	休憩								
12:30 - 14:00	学生/一般ポスターセッション (SP1-:学生 P1-:一般 奇数:前半、偶数:後半) ポスター発表時間 SP1-奇数番号とP1-奇数番号は12:30~13:15、SP1-偶数番号とP1-偶数番号は13:15~14:00								
14:00 - 14:10	休憩								
14:10 - 15:30	第28回一般社団法人プラスチック成形加工学会 通常総会 プラスチック成形加工学会論文賞・青木固技術賞・技術進歩賞・若手奨励賞贈賞式 (H会場 5階大ホール)								
15:30 - 15:40	休憩								
15:40 - 16:40	特別講演 『プラスチック類の資源循環利用の現状』 富田 斉 氏(一般社団法人プラスチック循環利用協会) (H会場 5階大ホール)								
16:40 - 16:50	休憩								
16:50 - 17:50	特別講演 『セルロースナノファイバー - カーボンニュートラル社会への戦略 -』 矢野 浩之 氏(京都大学) (H会場 5階大ホール)								
17:50 - 18:30	休憩								
18:30 - 20:00	オンライン懇親会								

一般社団法人 プラスチック成形加工学会 第33回(令和4年度)年次大会日程表
6月16日(木) 大会2日目

時間	A会場 2階 瑞雲	B会場 2階 平安	C会場 2階 福寿	D会場 2階 桃源	E会場 4階 研修室	F会場 4階 401会議室	G会場 5階 小ホール	展示関係	
9:00 - 9:20	会場準備								
9:20 - 10:10	青木固賞受賞講演(H会場 5階大ホール)								
10:10 - 10:20	休憩								
10:20 - 11:40	特別セッションⅡ 複合材料の可能性を拓く 成形加工	特別セッションⅢ 次世代を担う押出成形 及び混練の技術と学理	特別セッションⅣ 医療機器を指向した 高分子材料の最前線	特別セッションⅤ 光学材料・フィルム・ 機能部材	一般セッション リサイクル・環境調和材料 E-201 ~ E-202	一般セッション 複合材料	特別セッションⅠ 射出成形技術の 深化から発展へ	ポスター一貼付 (オンサイト:9:00~ 10:20)	カタログ・機器展示(展示時間:9:30~15:30) webにて参加者と情報交換可能
	A-201 ~ A-204	B-201 ~ B-204	C-201 ~ C-204	D-201 ~ D-204	一般セッション 分析技術 E-203 ~ E-204	F-201 ~ F-204	G-201 ~ G-204		
11:40 - 11:50	休憩								
11:50 - 13:20	学生/一般ポスターセッション、技術進歩賞受賞ポスター (SP2-:学生 P2-:一般 奇数:前半、偶数:後半) ポスター発表時間 SP2-奇数番号とP1-奇数番号は11:50~12:35、SP2-偶数番号とP2-偶数番号は12:35~13:20 技術進歩賞受賞ポスター 発表時間 11:50 - 12:35								
13:20 - 13:30	休憩								
13:30 - 14:50	特別セッションⅡ 複合材料の可能性を拓く 成形加工	特別セッションⅢ 次世代を担う押出成形 及び混練の技術と学理	特別セッションⅣ 医療機器を指向した 高分子材料の最前線	特別セッションⅤ 光学材料・フィルム・ 機能部材	一般セッション 分析技術	一般セッション 複合材料 F-205	特別セッションⅠ 射出成形技術の 深化から発展へ	ポスター一撤去 (オンサイト:10:20~14:50, Web(全発表):大会期間中)	カタログ・機器展示(展示時間:9:30~15:30) webにて参加者と情報交換可能
	A-205 ~ A-208	B-205 ~ B-206 一般セッション 射出成形 B-207 ~ B-208	C-205 ~ C-206 一般セッション アディティブ・マニ ファクチャリング C-207 ~ C-208	D-205 ~ D-206 一般セッション 紡糸・フィルム成形 D-207 ~ D-208	E-205 ~ E-208	F-206 ~ F-208	G-205 ~ G-208		
14:50 - 15:00	休憩								
15:00 - 16:20	一般セッション 超臨界流体・発泡技術	一般セッション 射出成形	一般セッション ブレンド・アロイ	一般セッション 紡糸・フィルム成形	一般セッション 分析技術	一般セッション 工業レオロジー	特別セッションⅠ 射出成形技術の 深化から発展へ	ポスター一撤去 (オンサイト: 16:00まで)	カタログ・機器展示(展示時間:9:30~15:30) webにて参加者と情報交換可能
	A-209 ~ A-212	C-209 ~ C-211	C-209 ~ C-211	D-209 ~ D-212	E-209 ~ E-212	F-209 ~ F-212	G-209 ~ G-211		

一般社団法人 プラスチック成形加工学会
第33回(令和4年度) 年次大会講演プログラム 6月15日(水)

【1-1-1】

A会場 2階 瑞雲		B会場 2階 平安		C会場 2階 福寿		D会場 2階 桃源	
9:00 - 9:30 会場準備							
特セII「複合材料の可能性を拓く成形加工」		特セIII「次世代を担う射出成形及び量産の技術と学習」		特セIV「医療機器を指向した高分子材料の最新動向」		特セV「光学材料・フィルム・塗膜部材」	
木原 伸一 (広島大学)		瀧 健太郎 (金沢大学)		内田 哲也 (岡山大学)		栗原 一真 (産業技術総合研究所)	
A-101	【基調講演】 ハイオ樹脂アロイの創製と自動車樹脂部品への応用 *河田 順平1(1. 豊田中央研究所)	B-101	双曲面形状を有するノズルを用いた単純伸長流動場におけるポリプロピレン中の多層カーボンナノチューブの分散 *松本 鑑宜1、美山 大季1、竹村 兼一1、田中 達也2(1. 神奈川大学、2. 同志社大学)	C-101	バイオマテリアルを指向したシルクファイブローイン-生分解性ポリマー複合化材料の創製 *中澤 靖元1、吉田 安里1、島田 香寿美1、村上 智希1、田中 綾1、本多 惟克2、井邊 裕介2、城野 孝喜2(1. 東京農工大学、2. 東ソー株式会社)	D-101	高屈折率・低複屈折・良加工性光学用ポリマーの開発 *茂木 篤志1(1. 三菱化学株式会社)
9:50 - 10:10		B-102	ダルメージスクリュの分配混合性能の形状因子依存性 *木村 公一1、名嘉山 祥也2、富士原 大志2、梶原 稔尚2(1. 株式会社日本製鋼所、2. 九州大学)	C-102	生体親和性プラスチックの高次構造と引裂強度との関係 *小林 豊1、石神 明2、伊藤 浩志2(1. 山形大学 グリーンマテリアル成形加工研究センター、2. 山形大学院 有機材料システム研究科)	スクリーンオフセット印刷法を用いた複雑形状造への配線直接形成技術 *野村 健一1、堀井 美徳1、古志 知也1、渡邊 雄一1、庄子 正剛2、岸下 徹一2(1. 産業技術総合研究所、2. 高エネルギー加速器研究機構)	
A-102	ETFEを母材としたCFRTPにおけるポリマーコーティングの影響 *小原 拓郎1、久保山 敬一1、扇澤 敬明1(1. 東京工業大学)	B-103	画像認識AIを用いた二軸スクリュの組み間違い判定システムの開発 *小田 智也1、沖本 翼1、福澤 洋平1、福澤 大輔2、富山 秀樹1(1. 株式会社日本製鋼所、2. 株式会社シムロン)	C-103	血中循環腫瘍細胞の検出を目的とした抗体担持ポリエーテルスルホンファイバーの開発 *寺田 堂彦1(1. 富山県産業技術研究開発センター)	D-103	バイオミメティクスを指向したMEMS型微細多段フィン構造金型作製と樹脂への形状転写 *矢作 徹1、山田 直也1、加藤 陸人1、渡部 善幸1(1. 山形県工業技術センター)
A-104	強化繊維近傍のポリプロピレンの結晶構造と界面接着性 *植松 英之1、西村 俊哉1、山口 綾香1、山根 正睦1、田上 秀一1(1. 福井大学)	B-104	人の動きを定量化するためのセンシングデバイス開発 *大下 武雄1、平野 峻之1、鈴木 潤1、風呂川 幹央1、武藤 厚俊1(1. 株式会社日本製鋼所)	C-104	自己乳化現象の制御による超低密度多孔質バイオマテリアルの作製 *村上 義彦1、高見 拓1、西村 真之介1(1. 東京農工大学大学院工学研究科応用化学部門)	モスアイ構造を利用したナノマイクロ階層構造の高効率作製 *藤原 一毅1、谷口 淳1(1. 東京理科大学)	
10:50 - 11:00 休憩							
木村 公一 (日本製鋼所)		名嘉山 祥也 (九州大学)		中澤 靖元 (東京農工大学)		伊藤 浩志 (山形大学)	
A-105	【基調講演】 モノマー含浸法により作製したアクリルアイオノマー-CFRTP *桑城 志帆1、中尾 隆2、松田 聡2、籠 恵太郎1、柿部 剛史2、岸 肇2(1. (地独)大阪産業技術研究所、2. 兵庫県立大学)	B-105	【基調講演】 探出成形CAEIにおける新視2.5D FEM解析技術の活用と今後の展望 *谷藤 真一郎1、依藤 大輔1、尾原 正俊2、鬼防 崇3、辰巳 昌典3、瀧 健太郎4(1. (株)HASL、2. 芝浦機械(株)、3. (株)プラスチック工学研究所、4. 金沢大学)	C-105	【基調講演】 中間水コンセプトによる生体親和性高分子の設計と医療機器への展開 *田中 賢1(1. 九州大学先端物質化学研究所)	D-105	【基調講演】 ガラスカーボンをを用いたモスアイ構造フィルムの新製法 *谷口 淳1(1. 東京理科大学先進工学部電子システム工学科)
A-106	超臨界流体を利用した高機能性ゴム材料の開発 *赤川 颯志1、木原 伸一1、宇敷 育男1、滝島 繁樹1、東 孝祐2、山田 紗矢香2、岡本 幸也2、原田 祥2(1. 広島大学、2. 神戸製鋼所)	B-106	【基調講演】 リー微分に基づく上対流微分の時間2次精度近似 *野津 裕史1、唐澤 佑樹1、中澤 嵩2、Debra Medeiros3、Cassio Oishi4(1. 金沢大学、2. 大阪大学、3. University of Sao Paulo、4. Sao Paulo State University)	C-106	【基調講演】 医療応用のための高分子多孔質材料の開発 *陳 國平1,2、Sutrisno Linawati1,2、川添 直輝1(1. 物質・材料研究機構機能性材料研究拠点、2. 筑波大学大学院数理物質研究科)	D-106	微細構造ナノドットアレイによる機能性樹脂表面 *篠塚 啓1(1. 王子ホールディングス株式会社)
A-107	超臨界CO2を用いたゴム混練プロセスの開発 *東 孝祐1、山田 紗矢香1、岡本 幸也1、原田 祥1、木原 伸一2、宇敷 育男2、滝島 繁樹2(1. 株式会社 神戸製鋼所、2. 国立大学法人 広島大学)	B-107	流体のレオロジー特性が混合進展に与える影響の可視化解析 松下 裕也1、東 孝祐2、川口 達也1、*齋藤 卓志1(1. 東京工業大学、2. 神戸製鋼所)	C-107	【基調講演】 光硬化樹脂のナノリクルフィルム形成メカニズム解明のための可視化実験方法の開発 *星野 光香子1、*瀧 健太郎1(1. 金沢大学)	D-107	光硬化樹脂のナノリクルフィルム形成メカニズム解明のための可視化実験方法の開発 *星野 光香子1、*瀧 健太郎1(1. 金沢大学)
A-108	高せん断付加によるPP/GFの射出成形流動長の改善 *笹井 裕也1、飯塚 佳夫1、長田 華穂1、瀧 健太郎2(1. 芝浦機械、2. 金沢大学)	B-108	【基調講演】 インクの付着力差を利用したフレキシブル微細印刷デバイス製造技術 *日下 靖之1、福田 伸子1(1. 産業技術総合研究所)	C-108	【基調講演】 インクの付着力差を利用したフレキシブル微細印刷デバイス製造技術 *日下 靖之1、福田 伸子1(1. 産業技術総合研究所)	D-108	【基調講演】 インクの付着力差を利用したフレキシブル微細印刷デバイス製造技術 *日下 靖之1、福田 伸子1(1. 産業技術総合研究所)
12:20 - 12:30 休憩							
12:30 - 14:00 学生/一般ポスターセッション							
14:00 - 14:10 休憩							
14:10 - 15:30 第28回一般社団法人プラスチック成形加工学会 通常総会 プラスチック成形加工学会論文賞・青木固技術賞・技術進歩賞・若手奨励賞贈賞式 (H会場 5階大ホール)							
15:30 - 15:40 休憩							
15:40 - 16:40 特別講演 『プラスチック類の資源循環利用の現状』 富田 斉 氏 (一般社団法人 プラスチック循環利用協会) 司会 尾原 正俊 (芝浦機械) (H会場 5階大ホール)							
16:40 - 16:50 休憩							
16:50 - 17:50 特別講演 『セルロースナノファイバー - カーボンニュートラル社会への戦略 -』 矢野 浩之 氏 (京都大学) 司会 山口 政之 (北陸先端科学技術大学院大学) (H会場 5階大ホール)							
17:50 - 18:30 休憩							
18:30 - 20:00 オンライン懇親会 大会初日終了							

※14:10 - 15:10 ダイバーシティ交流会 (3階 303会議室)

一般社団法人 プラスチック成形加工学会
第33回(令和4年度) 年次大会講演プログラム 6月15日(水)

【1-2-1】

	E会場 4階 研修室	F会場 4階 401会議室	G会場 5階 小ホール	展示関係	
9:00 - 9:30	会場準備				
9:30 - 9:50	一般セ「リサイクル・環境調和材料」 徳満 勝久(滋賀県立大学)	一般セ「複合材料」 安田 健(東京都立産業技術研究センター)	特セI「射出成形技術の進化から発展へ」 金藤 芳典(三菱電機)	ポスター一貼付(オンラインサイト(1日目):9:00~11:00, Web(全発表)11:00まで)	
9:50 - 10:10	ポリプロピレン加飾シートを用いた加飾成形品のリサイクル特性に関する研究 *松浦 辰郎1, 荒木 亮祐1, 近藤 要1(1. 出光ユニテック株式会社)	圧縮成形における積層材料の異方的な挙動を考慮した粘度モデル *坂倉 大輔1, 石原 遼一1, 古市 謙次1, 百済 彰2, 松尾 剛3(1. 東洋紡株式会社, 2. 東レエンジニアリングDソリューションズ株式会社, 3. 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所)	【基調講演】 射出成形時のガス発生メカニズムを解明する新評価法 ~熱分解ガス発生によるトラブル解析とその改善策~ *丁 登和1(1. ポリプラステックス株式会社)		
10:10 - 10:30	パンバーリサイクル材混入コンタミの物性への影響の研究 *住田 嘉久1, 染谷 一寛1, 小暮 智徳1, 中谷 隼人2, 太田 智子3, 池元 茂4(1. 日ノ出樹脂工業株式会社, 2. 大阪市立大学, 3. パンバーリサイクルを推進する会, 4. ボデーガレージケモト)	リチウムハライドがポリメタクリル酸メタルレオロジー特性および延伸破壊挙動に及ぼす影響 *伊藤 麻絵1, 新 亜利紗1, 新田 晃平1(1. 金沢大学)	インモールド成形時の加飾シートの表面微細構造生成現象の可視化解析 *近藤 要1, 龍野 道宏2, 横井 秀俊3(1. 出光ユニテック株式会社, 2. 東京大学生産技術研究所, 3. YOKOI Labo)		
10:30 - 10:50	高分子の力学特性に及ぼすせん断履歴の影響について—高密度ポリエチレン系— *八尾 滋1,2, 金保 陽香1, 木村 哲也1, Phantong Patchiya2(1. 福岡大学, 2. 福岡大学機能・構造マテリアル研究所)	クレスル充填植物由来PA1010/バイオマス複合材料の溶融粘弾性および機械的性質 *森野 麻衣子1, 天野 辰紀2, 西谷 要介2(1. 工学院大学大学院, 2. 工学院大学)	射出成形品のボイド生成メカニズムの解明(2) *濃野 裕輔1, 青木 現1, 宮崎 晃弘1, 天野 雄太1(1. ポリプラステックス株式会社)		
10:50 - 11:00	休憩				
11:00 - 11:20	中野 涼子(福岡大学) PC/ABSのリサイクル検討 *大越 雅之1(1. 富山県立大学)	榎松 英之(福井大学) 反射法でのX線回折によるエポキシ樹脂/ポリプロピレン間の接着界面における残留応力評価 *松本 拓也1, 細見 亮介1, 西野 孝1(1. 神戸大学)	瀬戸 雅宏(金沢工業大学) 近赤外分光法を用いた生分解性ポリマー射出成形プロセスのオンラインケミカルモニタリング *吉川 樹1, 引間 悠太1, 大嶋 正裕1(1. 京都大学)		ポスター一貼付(オンラインサイト(1日目):11:00~15:00, Web(全発表)15:00まで)
11:20 - 11:40	温度制御型臼式粉砕法で作製した澱粉のマレイン酸変性がポリ乳酸/澱粉複合材料の引張特性に与える影響 *佐藤 誠1, 渡辺 朋也1, 香田 智則1, 西尾 太一1, 西岡 昭博1(1. 山形大学)	誘導加熱圧着法による樹脂と金属との直接接合研究:加熱条件の影響 *齋 聖一1(1. 睦月電機(株))	背景型シュリーレン法による射出成形部品の屈折率分布計測 佐山 聡1, *戸谷 公紀1, 齊藤 卓志2(1. (株)東芝, 2. 東京工業大学 大学院)		
11:40 - 12:00	Poly(3-hydroxybutyrate-co-3-hydroxyhexanoate)の溶融成形における物性と化学構造変化の解明 *守山 兼多1, 李 知音1, 川口 裕生1, 引間 悠太1, 大嶋 正裕1(1. 京都大学)	熱可塑性CFRPと鋼材の誘導加熱直接接合 *陳 偉彦1, 木村 文信1, 梶原 優介1(1. 東京大学)	射出成形におけるデータ解析の実際とCAEとの連携 吉本 昌平1, 大塚 洋1, *飯塚 正治2(1. ユニアテックス株式会社, 2. 日本ユニシス・エクセレーションズ株式会社)		
12:00 - 12:20	廃コンクリート粉末を用いたプラスチック複合材料の機械的性質 *比嘉 良輔1, 神田 康行2(1. 琉球大学大学院, 2. 琉球大学)	示差走査熱量測定による短繊維強化熱可塑性プラスチックの固化温度の同定 *姜 泉1, 高山 哲生1(1. 山形大学)	射出成形による厚肉成形時の樹脂充填工程のその場観察 新川 真人1, *岡庭 慎太郎2, 山下 実1(1. 岐阜大学工学部, 2. 岐阜大学大学院自然科学技術研究科)		
12:20 - 12:30	休憩				
12:30 - 14:00	学生ノ一般ポスターセッション				
14:00 - 14:10	休憩				
14:10 - 15:30	第28回一般社団法人プラスチック成形加工学会 通常総会 プラスチック成形加工学会論文賞・青木固技術賞・技術進歩賞・若手奨励賞贈賞式 (H会場 5階大ホール)				
15:30 - 15:40	休憩				
15:40 - 16:40	特別講演 『プラスチック類の資源循環利用の現状』 富田 斉 氏(一般社団法人プラスチック循環利用協会) 司会 尾原 正俊 (芝浦機械) (H会場 5階大ホール)				
16:40 - 16:50	休憩				
16:50 - 17:50	特別講演 『セルロースナノファイバー - カーボンニュートラル社会への戦略 -』 矢野 浩之 氏(京都大学) 司会 山口 政之(北陸先端科学技術大学院大学) (H会場 5階大ホール)				
17:50 - 18:00	休憩				
18:00 - 20:00	オンライン懇親会 大会初日終了				

ポスター一貼付(オンラインサイト(1日目):9:00~11:00, Web(全発表)11:00まで)

ポスター一貼付(オンラインサイト(1日目):11:00~15:00, Web(全発表)15:00まで)

ポスター一貼付(オンラインサイト(1日目):16:00~17:00)

※14:10 - 15:10 ダイバーシティ交流会 (3階 303会議室)

一般社団法人 プラスチック成形加工学会
第33回(令和4年度) 年次大会講演プログラム 6月16日(木)

【2-1-1】

	A会場 2階 瑞雲	B会場 2階 平安	C会場 2階 福寿	D会場 2階 桃源
8:00 - 9:20	会場準備			
9:20 - 10:10	青木固賞受賞講演 (H会場 5階大ホール)			
10:10 - 10:20	休憩			
10:20 - 10:40	特セⅡ「複合材料の可能性を拓く成形加工」 仙波 健 (京都市産業技術研究所) A-201 高過冷却度場においてフィラーがポリプロピレンの結晶化挙動に与える影響の評価 *舟橋 広高1、引間 悠太1、長嶺 信輔1、大嶋 正裕1(1. 京都大学)	特セⅢ「次世代を担う押出成形及び連続の技術と学理」 松本 紘宣 (神奈川大学) B-201 【基調講演】お米のプラスチック「ライスレジ」の可能性 *坂口 和久1(1. 株)バイオマレジンホールディングス)	特セⅣ「医療機器を指向した高分子材料の最新動向」 寺田 堂彦 (富山県産業技術研究開発センター) C-201 毛髪由来のケラチタンパク質を用いたバイオマテリアル創製 *澤田 和也1、國原 壮騎2、藤里 俊哉3(1. 大阪成蹊短期大学 生活デザイン学科、2. 大阪工業大学 生命工学科、3. 大阪工業大学 生命工学科)	特セⅤ「光学材料・フィルム・機能部材」 杉本 昌隆 (山形大学) D-201 アゾベンゼン含有セルロースエステル延伸フィルムの光誘起複屈折制御 *信川 省吾1、石本 達紀1、猪股 克弘1(1. 名古屋工業大学)
10:40 - 11:00	A-202 リン酸三カルシウム/ポリ乳酸複合材料の力学的特性に及ぼすステアリン酸処理と引張延伸の影響 *オホ 一真1、坂口 雅人1(1. サレンジオ工業高等専門学校)	B-202 二軸押出機による生分解性マイクロ粒子の生成過程の解析 *長澤 章悟1、木田 司1、稲森 啓悟1、土田 牧弘2、尾原 正俊3、瀧 健太郎1(1. 金沢大学、2. ダイセル、3. 芝浦機械)	C-202 医療応用を目指したシルクの機能化と成形加工 *神戸 裕介1(1. 農業・食品産業技術総合研究機構)	D-202 SRMを用いたナノインプリントプロセス *岡田 真1(1. 旭化成株式会社)
11:00 - 11:20	A-203 シンクロトロンX線を用いたハイドロキシアパタイト/ポリ-L-乳酸複合材料のin-situ応力伝達解析 *カ シンゲツ1、松本 拓也1、西野 孝1(1. 神戸大学)	B-203 二軸押出機内のベレットの溶融可塑化メカニズムの解析 木田 司1、*尾原 正俊2、稲森 啓悟1、長澤 章悟1、瀧 健太郎1(1. 金沢大学、2. 芝浦機械)	C-203 循環器カテーテルの加工 *梅垣 良太1(1. ニプロ株式会社)	D-203 3Dデバイスの展開に向けた電子回路の非破壊成形技術 *金澤 周介1(1. 国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
11:20 - 11:40	A-204 バイオマスナノファイバー/ビスフェノールA型エポキシ樹脂複合体の機械的特性 *波多野 諒1、中野 万敬1、富永 雄一2、今井 祐介2(1. 名古屋工業研究所、2. 産業技術総合研究所)	B-204 二軸押出機内のベレットの溶融可塑化メカニズムの解析 木田 司1、*尾原 正俊2、稲森 啓悟1、長澤 章悟1、瀧 健太郎1(1. 金沢大学、2. 芝浦機械)	C-204 高分子材料を用いた生分解性人工血管の開発 *太良 修平1(1. 日本医科大学 循環器内科)	D-204 ナノインプリントとナノ粒子を利用した光学素子の研究開発 *穂苅 遼平1、栗原 一真1(1. 産業技術総合研究所)
11:40 - 11:50	休憩			
11:50 - 13:20	学生ノ一般ポスターセッション、技術進歩賞受賞ポスター(予定)(オンライン併用)			
13:20 - 13:30	休憩			
13:30 - 13:50	特セⅡ「複合材料の可能性を拓く成形加工」 青木 憲治 (静岡大学)	特セⅢ「次世代を担う押出成形及び連続の技術と学理」 齊藤 卓志 (東京工業大学)	特セⅣ「医療機器を指向した高分子材料の最新動向」 神戸 裕介 (農業・食品産業技術総合研究機構)	特セⅤ「光学材料・フィルム・機能部材」 宝田 亘 (東京工業大学)
13:50 - 14:10	A-205 セルロースナノファイバー/ポリ乳酸複合材料の力学的特性に及ぼすアニーリングの影響 *鶴迫 悠太1、坂口 雅人1(1. サレンジオ工業高等専門学校)	B-205 二軸スクルー押出機用トルクセンサの開発 *風呂川 幹央1、平野 峻之1、鈴木 潤1、大下 武諒1、富山 秀樹1(1. 株式会社日本製鋼所)	C-205 ウェアラブル血液浄化装置を指向した尿毒素除去型ナノファイバーの開発 *佐々木 信1.2、劉 蕊華1、荏原 充宏1.2(1. 物質・材料研究機構、2. 筑波大学大学院)	D-205 多層光学フィルムの位相差 (Re、Rth) 測定 佐藤 隆1、*熊澤 一輝1、La Hung Trong2(1. 日本ゼオン株式会社、2. Zeon Research Vietnam Co., Ltd.)
14:10 - 14:30	A-206 ポリグリセリンエステル類によるPP樹脂中のセルロースナノファイバーの分散効果 *吉田 真人1、保田 亮二1、永田 員也2、真田 和昭2(1. 阪本薬品工業株式会社、2. 富山県立大学)	B-206 AEセンサによる繊維破断現象の検出と繊維破断挙動のモデル化 *稲森 啓悟1、尾原 正俊2、木田 司1、瀧 健太郎1(1. 金沢大学、2. 芝浦機械)	C-206 ポリエチレンフィルムと光電変換色素を用いた人工網膜の電気連携での開発 *内田 哲也1、松尾 俊彦1(1. 岡山大学)	D-206 ナノ構造体を用いた機能性光学デバイスの開発 *栗原 一真1、穂苅 遼平1(1. 国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
14:30 - 14:50	A-207 作製法を異にするセルロースナノファイバー/ナノシリコン複合材料界面を通じた応力伝達に関するX線の解析 *山田 憲伸1、松本 拓也1、西野 孝1、岡崎 拓真1、杉本 泰1、藤 井 稔1(1. 神戸大学)	B-207 ポリスチレン射出成形品のPhysical agingにおける成形条件の影響 *埜 幸作1.2、山田 浩二1、東 青史1、籠 恵太郎1、桑城 志帆1、平野 寛1、竹下 宏樹2、徳満 勝久2(1. 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、2. 滋賀県立大学大学院工学研究科)	C-207 表面冷却式レーザー加熱によるフッ素樹脂シート突き合せ溶着 *佐藤 公俊1、三徳 正孝2(1. 国士館大学 理工学部 理工学科 機械工学系、2. 先端レーザー樹脂溶着技術・推進コンソーシアム)	D-207 ポリプロピレン-カーボン延伸フィルムの熱処理に伴う構造と物性の変化 *櫻庭 颯太郎1、小倉 沙代子2、櫻上 将規3、上原 宏樹4、山延 健5(1. 群馬大院・理工、2. 群馬大院・理工、3. 群馬大院・理工、4. 群馬大院・理工、5. 群馬大院・理工)
14:50 - 15:00	A-208 セルロースナノファイバー添加ポリエチレンの力学物性と耐熱性に関する研究 *岩井 柗太1、徳満 勝久1、竹下 宏樹1、坂口 和晃2、山田 昌宏3(1. 滋賀県立大学、2. 住友ゴム工業株式会社、3. 大阪ガス株式会社)	B-208 HDPE/UHMWPEブレンドによる高耐久微細構造の作製と物性評価 *加藤 慎也1、上田 翼1、石神明、小林 豊、伊藤 浩志(1. 山形大学)	C-208 3Dプリンタを用いた発泡体モデルの不均一性が及ぼす物性の評価 *島 海人1、松葉 豪1(1. 山形大学大学院 有機材料システム)	D-208 エチレン・テトラフルオロエチレン共重合体延伸フィルムの伸長・収縮過程におけるin-situ X線測定 *木村 敦也1、八木 敦史1、高澤 彩香1、櫻上 将規1、上原 宏樹1、山延 健1(1. 群馬大学)
14:50 - 15:00	休憩			

一般社団法人 プラスチック成形加工学会
第33回(令和4年度) 年次大会講演プログラム 6月16日(木)

[2-2-1]

	E会場 4階 研修室	F会場 4階 401会議室	G会場 5階 小ホール	展示関係	
9:00 - 9:20	会場準備				
9:20 - 10:10	青木固賞受賞講演 (H会場 5階大ホール)				
10:10 - 10:20	休憩				
10:20 - 10:40	一般セ「リサイクル・環境調和材料」	一般セ「複合材料」	特セⅠ「射出成形技術の進化から発展へ」	ポスター貼付 (オンライン目録: 9:00~10:20)	
	田上 秀一 (福井大学)	森富 悟 (住友化学)	新川 真人 (岐阜大学)		
E-201	落花生殻を適用した複合材料による半球形状体のプレス成形 *狩野 啓輔1、小谷 俊夫2、高橋 進1、鈴木 康介1(1. 日本大学、2. 株式会社ムローコーポレーション)	F-201 高強度繊維を用いた組物FRTPパイプに使用する最適な中間材料の検討 *山口 混介1、仲井 朝美1(1. 岐阜大学)	G-201 【基調講演】射出成形における成形不良の実験解析と対策 *村田 泰彦1(1. 日本工業大学 基幹工学部 機械工学科)		
10:40 - 11:00	E-202 キャンセル	F-202 樹脂注入型引抜成形によるGFRTFパイプ成形の高速度化 *安友 環成1、大石 正樹2、仲井 朝美1(1. 岐阜大学 自然科学技術研究所 物質・ものづくり工学専攻、2. 佐藤鉄工所)	G-202		
11:00 - 11:20	一般セ「分析技術」	F-203 結晶性樹脂を用いたFRTPの界面特性に及ぼす熱履歴の影響 *滝本 祥太1、大谷 章夫1、菊田 颯1(1. 京都工芸繊維大学)	G-203 金型内樹脂流動過程におけるキャピティ面せん断応力分布の計測 VII *龍野 道宏1、横井 秀俊2(1. 東京大学、2. YOKOI Labo)		
	宝田 亘 (東京工業大学)				
E-203	熱可塑性プラスチック射出成形品の表面摩擦特性を説明する力学モデルの構築 *高山 哲生1、高橋 和人1、藤田 直樹1(1. 山形大学)				
11:20 - 11:40	E-204 フッ素エラストマーにおける圧縮成形現象の実験解析 V - 離型剤成分が圧縮成形現象に及ぼす影響検討 - *中林 篤益1、木本 陽大2、小林 史弥2、村田 泰彦2、太田 大助3、平野 誠一3(1. 日本工業大学 大学院 機械システム工学専攻、2. 日本工業大学 基幹工学部 機械工学科、3. ダイキン工業株式会社 化学事業部)	F-204 多段階曲げ加工がFRTP積層板の内部構造及び力学的特性に及ぼす影響 *後藤 啓1、大谷 章夫1(1. 京都工芸繊維大学)	G-204 炭素繊維直接投入方式による可塑化過程の可視化解析 II *龍野 道宏1、横井 秀俊2(1. 東京大学、2. YOKOI Labo)		
11:40 - 11:50	休憩				
11:50 - 13:20	学生/一般ポスターセッション、技術進歩受賞ポスター(予定)(オンライン併用)				
13:20 - 13:30	休憩				
13:30 - 13:50	一般セ「分析技術」	一般セ「複合材料」	特セⅠ「射出成形技術の進化から発展へ」	ポスター展示 (オンライン目録: 10:20~14:50, Web(全発表): 大会期間中)	
	信川 省吾 (名古屋工業大学)	植松 英之 (福井大学)	大石 武司 (ヤマハ発動機)		
E-205	剛鎖結晶性ブロック共重合体による難改質系高分子の化学的改質 - PETおよびシリコンへの適用 - *八尾 滋1,2、深野 勇気1、松尾 和弘1、柏崎 亜樹2、中野 涼子1(1. 福岡大学、2. 福岡大学機能・構造マテリアル研究所)	F-205 刺繍技術を用いた熱可塑性樹脂複合材料の貼り合わせ成形に関する研究 *後藤 悠人1、仲井 朝美1、大石 正樹1、梶岡 信由2(1. 岐阜大学、2. ダイキョーニシカワ株式会社)	G-205 ホットランナー分岐部における流動の可視化解析 II *佐藤 混1、横井 秀俊2(1. 東京大学、2. YOKOI Labo)		
13:50 - 14:10	E-206 ポリスチレンの高圧圧縮における含水率と気泡の関係 *星野 来夢1、高橋 進1、鈴木 康介1(1. 日本大学)	一般セ「CAE」 香田 智則 (山形大学)	G-206 厚肉射出成形におけるキャピティ充填挙動の可視化解析 *加藤 秀昭1、横井 秀俊1(1. 東京大学 生産技術研究所)		
		F-206 射出成形による液状シリコンコムの金型充填挙動および微細構造転写の解析 *川越 哲也1、石神 明1,2、小林 豊2、伊藤 浩志1,2(1. 山形大学、2. グリーンマテリアル成形加工研究センター)			
14:10 - 14:30	E-207 イソタテックポリプロピレンの衝撃破損によるラメラ晶の破碎 *一筆 稜平1、比江嶋 祐介1、新田 晃平1(1. 金沢大学)	F-207 短繊維強化複合樹脂を用いた射出成形品の力学特性に関する予測手法とその検証 *濱中 仙治1、野々村 千里1、横山 敦士2(1. 東洋紡株式会社、2. 京都工芸繊維大学)	G-207 射出発泡成形における表面性状の定量化手法の検討 *伊藤 快樹1、瀬戸 雅宏1、山部 昌1(1. 金沢工業大学)		
14:30 - 14:50	E-208 ポリエチレンのDSCによる熱履歴解析に与える熱処理条件の影響 *藤井 宣行1、馬場 文明1(1. 三菱電機(株))	F-208 複合材の粘度モデル式の提案とキャラクターゼーション *中井 元徳1、吉井 正樹1、後藤 昌人1、田中 久博1(1. 株式会社セイロジャパン)	G-208 繊維強化射出成形のゲート部における流動挙動が繊維配向メカニズムに与える影響 *笹林 拓馬1、鈴木 亨1、瀬戸 雅宏1、山部 昌1(1. 金沢工業大学)		
14:50 - 15:00	休憩				

ポスター展示(オンライン目録: 10:20~14:50, Web(全発表): 大会期間中)

ポスター貼付(オンライン目録: 9:00~10:20)

ポスター展示(オンライン目録: 10:20~14:50, Web(全発表): 大会期間中)

ポスター展示(オンライン目録: 10:20~14:50, Web(全発表): 大会期間中)

一般社団法人 プラスチック成形加工学会
第33回(令和4年度) 年次大会講演プログラム 6月16日(木)

[2-1-2]

	A会場 2階 瑞雲	B会場 2階 平安	C会場 2階 福寿	D会場 2階 桃源
15:00 - 15:20	一般セ「超臨界流体・発泡技術」 伊藤 彰浩(京都市産業技術研究所)	一般セ「射出成形」 藤井 昌浩(宇部興産)	一般セ「ブレンド・アロイ」 高山 哲生(山形大学)	一般セ「紡糸・フィルム成形」 古市 謙次(東洋紡)
	A-203 Poly(ethylene-co-vinyl acetate)(EVAc)への超臨界流体の溶解度・拡散係数のVAc組成依存性 *大坪 華奈子1、太田 早姫1、吉野 祐樹1、宇敷 育男1、木原 伸一1、滝島 繁樹1(1. 広島大学)	B-203 PPS/CF 射出成形試験片の配向観察と破断位置予測 *小野 美奈1、福田 和浩1、近藤 光一郎2、名倉 あずさ2(1. スターライト工業株式会社、2. 名古屋工業研究所)	C-203 PA6/EVOH/変成ETFEリアクティブブレンドのレオロジー挙動 *阿部 直貴1、Sukumaran kumar. Sathish1、杉本 昌隆1、西 栄一2、佐々木 徹2(1. 山形大学、2. AGC(株))	D-203 メソフェーズビッチを前駆体とした炭素フィルムの作製における酸化グラフェンの添加効果 *横山 毅仁1、宝田 亘1、塩谷 正俊1(1. 東京工業大学)
15:20 - 15:40	A-210 ホモポリプロピレンの熱履歴が気泡核生成頻度に及ぼす影響 石川 佳奈子1、滝沢 美織2、*瀧 健太郎1(1. 金沢大学、2. 日本ポリプロ)	B-210 可視化システムに基づく高熱伝導PPS充填過程の樹脂-金型界面熱抵抗の評価 *栗田 章史1、3、吉村 洋平1、鈴木 信1、横井 秀俊2、梶原 優介3(1. デンソー株式会社、2. YOKOI Labo、3. 東京大学)	C-210 流路分割式金型を用いたPP/PS/SEBSブレンドフィルムの分割数が引張特性とモルフォロジーに及ぼす影響 *齊藤 倅樹1、スクマランマル サティッシュ1、杉本 昌隆1(1. 山形大学)	D-210 ポリアミド/銀ナノ粒子複合フィルムへの微細構造転写と表面機能性の評価 *岸 明弘1、石神 明1、2、小林 豊2、伊藤 浩志1、2(1. 山形大学、2. グリーンマテリアル成形加工研究センター)
15:40 - 16:00	A-211 冷却速度がホモポリプロピレンの物理発泡挙動に及ぼす影響 *牛田 健太1、秋元 英郎2、田中 久博3、後藤 昌人3、瀧 健太郎1(1. 金沢大学、2. 秋元技術士事務所、3. セイロジャパン)	B-211 ランナーの分岐形状が樹脂の充填バランスに及ぼす影響 *金子 昂平1、稲熊 孝浩1、野地 智1(1. ムネカタ株式会社)	C-211 高圧水素タンク用PA/ETFE材料に関する研究 *長田 直也1、徳満 勝久1、竹下 宏樹1、西 栄一2、佐々木 徹2、西村 伸3、藤原 広匡3(1. 滋賀県立大学、2. AGC株式会社、3. 九州大学)	D-211 溶融紡糸ポリエチレン繊維における延伸条件が高強度化に及ぼす影響 *五十嵐 一真1、横地 優香1、高澤 彩香1、撈上 将規1、上原 宏樹1、山延 健1(1. 群馬大理工)
16:00 - 16:20	A-212 発泡射出成形品の表面粗さの制御 大嶋 正裕1、*瀧本 禎樹1、Lin Weiyuan1、引間 悠太1(1. 京都大学)	B-212	C-212	D-212 Effects of extrusion temperature and processing history on the formation of crystalline structure in high-speed melt-spun polypropylene copolymer fibers *M. A. Barique1、宝田 亘1、鞠谷 雄士1(1. 東京工業大学物質理工学院 材料系)
大会2日終了				

一般社団法人 プラスチック成形加工学会
第33回(令和4年度) 年次大会講演プログラム 6月16日(木)

【2-2-2】

	E会場 4階 研修室	F会場 4階 401会議室	G会場 5階 小ホール	展示関係	
15:00 - 15:20	<p>一般セ「分析技術」</p> <p>久保山 敬一 (東京工業大学)</p> <p>PA6フィルム成形プロセスにおける添加物劣化挙動</p> <p>*富川 真里奈1、重松 友子1、木村 公一1、串崎 義幸1、富山 秀樹1(1. 株式会社日本製鋼所)</p>	<p>一般セ「工業レオロジー」</p> <p>伊藤 麻絵 (金沢大学)</p> <p>MPS法による粘弾性流体の数値解析</p> <p>*有留 北斗1、福澤 洋平1、澤田 朋樹1、松永 拓也2、越塚 誠一2(1. 株式会社 日本製鋼所、2. 東京大学)</p>	<p>特セ1「射出成形技術の進化から発展へ」</p> <p>濱野 裕輔 (ポリプラスチックス)</p> <p>樹脂流動性向上剤が直接成形接合に与える影響</p> <p>*王 鏗函1、木村 文信1、山口 英二2、伊藤 由華2、梶原 優介1(1. 東京大学、2. 新東工業)</p>	ポスター撤去 (オンライン): 16:00まで	カタログ・機器展示 (展示時間: 9:30~15:30) webにて参加者と情報交換可能
15:20 - 15:40	<p>結晶性側鎖を有するコポリマーを用いた新規機能性材料の構造解析</p> <p>*鈴木 和希1、岡田 朋也1、松葉 豪1(1. 山形大学)</p>	<p>異なる繊維長分布をもつ炭素繊維強化ポリプロピレンの定常伸長粘度</p> <p>*安井 翔一1、伊藤 景子1、寺田 真利子1、山中 淳彦1、土肥 侑也1、畠山 多加志1、増淵 雄一1(1. 名古屋大学)</p>	<p>アンカー効果を利用したCFRP成形品と射出成形品の異種材接合に関する研究</p> <p>*堀井 誠也1、瀬戸 雅宏1、山部 昌1(1. 金沢工業大学)</p>		
15:40 - 16:00	<p>荷重測定用柔軟接触センサのヒステリシス差に及ぼす発泡材料の弾性係数</p> <p>*大高 峻1、中山 昇1(1. 信州大学)</p>	<p>エチレン-グリシジルメタクリレート共重合体の添加がPET/エラストマーブレンドのレオロジー特性に与える影響</p> <p>*雷 悠太郎1、上岡 夏己1、香田 智則1、西尾 太一1、西岡 昭博1(1. 山形大学)</p>	<p>樹脂-金属接合成形品の接合強さに与えるアンカー部への強化繊維充填量の影響</p> <p>*安田 尚太1、鈴木 亨1、山部 昌1(1. 金沢工業大学)</p>		
16:00 - 16:20	<p>光照射と微弱光計測による全自動光安定性評価装置の開発</p> <p>*鮫島 良太1、佐藤 哲1、齋藤 武1、豊永 匡仁1、高橋 真理子1、山田 理恵1、田沼 逸夫1、細田 寛2(1. 東北電子産業株式会社、2. 京都工芸繊維大学)</p>	<p>分子量分布の形状が高密度ポリエチレンの一軸引張り挙動に与える影響の解明</p> <p>*木田 拓充1、田中 亮2、塩野 毅2、山口 政之1(1. 北陸先端科学技術大学院大学、2. 広島大学)</p>			
大会2日終了					

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会 ポスターセッションプログラム
6月15日(水) 12:30～14:00 【X会場(1階展示会場)、オンライン】

ポスター発表時間 奇数番号：12:30～13:15、偶数番号：13:15～14:00

SP1-1	<p>共連続ポリマーブレンド射出成形における内部層構造形成と物性評価 * 齋藤 新大1、小林 豊2、石神 明1,2、伊藤 浩志1,2 (1. 山形大学 工学部、2. 山形大学 グリーンマテリアル成形加工研究センター)</p>	SP1-9	<p>クルミ殻充填植物由来 PA1010 バイオマス複合材料の熔融粘弾性および機械的性質 * 森野 麻衣子1、天野 辰紀2、西谷 要介2 (1. 工学院大学大学院、2. 工学院大学)</p>
SP1-2	<p>冷却速度がホモポリプロピレンの物理発泡挙動に及ぼす影響 * 牛田 健太1、秋元 英郎2、田中 久博3、後藤 昌人3、瀧 健太郎1 (1. 金沢大学、2. 秋元技術士事務所、3. セイロジャパン)</p>	SP1-10	<p>HDPE/UHMWPE ブレンドによる高耐久微細構造の作製と物性評価 * 加藤 慎也1、上田 翼1、石神 明、小林 豊、伊藤 浩志 (1. 山形大学)</p>
SP1-3	<p>PS/PBT 多層共押出フィルムの圧延による結晶配向制御と物性評価 * 岩村 瞭典1、小林 豊2、西辻 祥太郎1、石神 明1,2、伊藤 浩志1,2 (1. 山形大学 工学部、2. 山形大学 グリーンマテリアル成形加工研究センター)</p>	SP1-11	<p>樹脂注入型引抜成形による GFRTP パイプ成形の高速化 * 安友 瑠成1、大石 正樹2、仲井 朝美1 (1. 岐阜大学 自然科学技術研究科 物質・ものづくり工学専攻、2. 佐藤鉄工所)</p>
SP1-4	<p>ポリアミド/銀ナノ粒子複合フィルムへの微細構造転写と表面機能性の評価 * 岸 明弘1、石神 明1,2、小林 豊2、伊藤 浩志1,2 (1. 山形大学、2. グリーンマテリアル成形加工研究センター)</p>	SP1-12	<p>超臨界流体を利用した高機能性ゴム材料の開発 * 赤川 颯志1、木原 伸一1、宇敷 育男1、滝島 繁樹1、東 孝祐2、山田 紗矢香2、岡本 幸也2、原田 祥2 (1. 広島大学、2. 神戸製鋼所)</p>
SP1-5	<p>Poly (ethylene-co-vinyl acetate) (EVAc) への超臨界流体の溶解度・拡散係数のVAc組成依存性 * 大坪 華奈子1、太田 早姫1、吉野 祐樹1、宇敷 育男1、木原 伸一1、滝島 繁樹1 (1. 広島大学)</p>	SP1-13	<p>金属塩添加による PMMA/EVOH 非相溶ブレンドの相構造への影響 * 渡邊 華1、洞田 真由1、信川 省吾1、猪股 克弘1 (1. 名工大院工)</p>
SP1-6	<p>高弾性繊維を用いた組物 CFRTP パイプに使用する最適な中間材料の検討 * 山口 滉介1、仲井 朝美1 (1. 岐阜大学)</p>	SP1-14	<p>構造制御によるポリエステル系熱可塑性エラストマーのゴム弾性向上 * 山田 拓海1、木田 拓充1、山口 政之1 (1. 北陸先端科学技術大学院大学)</p>
SP1-7	<p>ポリエーテルエーテルケトン/炭素繊維複合材料におけるナノダイヤモンドの充てん効果 * 岩田 純1、富永 千晴2、松本 拓也1、後藤 康夫2、西野 孝1 (1. 神戸大学、2. 信州大学)</p>	SP1-15	<p>樹脂流動性向上剤が直接成形接合に与える影響 * 王 鏞涵1、木村 文信1、山口 英二2、伊藤 由華2、梶原 優介1 (1. 東京大学、2. 新東工業)</p>
SP1-8	<p>押出型鍛造によって成形した TCP/PLA 骨固定スクリューの分子配向に及ぼす成形条件の影響 * 荒川 陸1、坂口 雅人1 (1. サレジオ工業高等専門学校)</p>	Sp1-16	<p>荷重測定用柔軟接触センサのヒステリシス差に及ぼす発泡材料の弾性係数 * 大高 峻1、中山 昇1 (1. 信州大学)</p>
		SP1-17	<p>エチレン・テトラフルオロエチレン共重合体延伸フィルムの伸長・収縮過程における in-situX 線測定 * 木村 敦也1、八木 敦史1、高澤 彩香1、攪上 将規1、上原 宏樹1、山延 健1 (1. 群馬大学)</p>

SP1-18	射出発泡成形における表面性状の定量手法の検討 *伊藤 快樹1、瀬戸 雅宏1、山部 昌1 (1. 金沢工業大学)	SP1-28	光異性化分子を利用したポリエステルフィルムの光接着 *安藤 千尋1、信川 省吾1、猪股 克弘1 (1. 名古屋工業大学大学院 工学研究科)
SP1-19	ポリプロピレン一軸延伸フィルムの熱処理に伴う構造と物性の変化 *櫻庭 颯太郎1、小倉 沙代子1、攪上 将規1、上原 宏樹1、山延 健1 (1. 群馬大院・理工)	SP1-29	超高分子量ポリエチレンと多層カーボンナノチューブ複合粒子の圧縮成形 *山本 大智1、宮前 和貴1、沖原 巧1、森山 茂章2、西村 直之3、齋藤 直人3 (1. 岡山大学大学院自然科学研究科、2. 福岡大学工学部、3. 信州大学バイオメディカル研究所)
SP1-20	繊維強化射出成形のゲート部における流動挙動が繊維配向メカニズムに与える影響 *笹林 拓馬1、鈴木 亨1、瀬戸 雅宏1、山部 昌1 (1. 金沢工業大学)	P1-1	ポリビニルアルコールによるポリプロピレンの改質 *江野 文香1, 2、木田 拓充2、山口 政之2 (1. 株式会社 DJK、2. 北陸先端科学技術大学院大学)
SP1-21	アンカー効果を利用した CFRP 成形品と射出成形品の異種材接合に関する研究 *堀井 誠也1、瀬戸 雅宏1、山部 昌1 (1. 金沢工業大学)	P1-2	低密度ポリエチレンのメカニカルリサイクルプロセスの開発：メソスケールラメラ構造における再生に関する検討 *バントン パチャ1、八尾 滋1 (1. 福岡大学)
SP1-22	ポリブチレンサクシネート/ポリロタキサンブレンドの内部構造が力学特性に与える影響 *山田 侑太1、小林 豊2、石神明1, 2、伊藤 浩志1, 2 (1. 山形大学 工学部、2. 山形大学 グリーンマテリアル成形加工センター)	P1-3	可視化システムに基づく高熱伝導 PPS 充填過程の樹脂 - 金型界面熱抵抗の評価 *栗田 章史1, 3、吉村 洋平1、鈴木 信1、横井 秀俊2、梶原 優介3 (1. デンソー株式会社、2. YOKOI Labo、3. 東京大学)
SP1-23	樹脂-金属接合成形品の接合強さに与えるアンカー部への強化繊維充填量の影響 *安田 尚太1、鈴木 亨1、山部 昌1 (1. 金沢工業大学)	P1-4	モノマー含浸法により作製したアクリルアイオノマー CFRTP *桑城 志帆1、中尾 臨2、松田 聡2、籠恵太郎1、柿部 剛史2、岸 肇2 (1. (地独) 大阪産業技術研究所、2. 兵庫県立大学)
SP1-24	パルプ繊維強化熱可塑性プラスチック射出成形品のマテリアルリサイクル性を考慮した力学特性評価 *小林 駿祐1、高山 哲生1 (1. 山形大学)	P1-5	熱水処理に由来するリサイクルポリプロピレン樹脂成形品外観不良の抑制 (3) *亀井 大輔1、松尾 雄一1 (1. 三菱電機株式会社)
SP1-25	流路分割式金型を用いた PP/PS/SEBS ブレンドフィルムの分割数が引張特性とモルフォロジーに及ぼす影響 *齊藤 倅樹1、スクマランクマル サティッシュ1、杉本 昌隆1 (1. 山形大学)	P1-6	PPS/CF 射出成形試験片の配向観察と破断位置予測 *小野 美奈1、福田 和浩1、近藤 光一郎2、名倉 あずさ2 (1. スターライト工業株式会社、2. 名古屋市工業研究所)
SP1-26	熱劣化によるポリメチルペンテンのモルホロジー変化 *中田 廉斗1、比江嶋 祐介1、新田 晃平1、浅見 琢夫2 (1. 金沢大学、2. 三井化学株式会社)	P1-7	PLA/PBS/TPS ブレンドの組成が機械特性に与える影響 *山口 晃寛1、荒井 聡1 (1. 株式会社日立製作所)
SP1-27	アルミニウム陽極酸化膜とキャスト法を利用した微細表面構造を有するポリマー磁性体の作製と物性評価 *飯島 羅夢1、小林 豊2、石神明1, 2、伊藤 浩志1, 2 (1. 山形大学 工学部、2. 山形大学 グリーンマテリアル成形加工センター)		

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会 ポスターセッションプログラム
6月16日(木) 11:50～13:20 【X会場(1階展示会場)、オンライン】

ポスター発表時間 奇数番号: 11:50～12:35、偶数番号: 12:35～13:20

SP2-1	<p>高圧水素タンク用 PA/ETFE 材料に関する研究 *長田 直也 1、徳満 勝久 1、竹下 宏樹 1、西 栄一 2、佐々木 徹 2、西村 伸 3、藤原 広匡 3 (1. 滋賀県立大学、2. AGC 株式会社、3. 九州大学)</p>	SP2-10	<p>高繊維含有率を有する射出成形品の内部構造と力学的特性に及ぼす成形条件の影響 *菊田 颯 1、大谷 章夫 1 (1. 京都工芸繊維大学)</p>
SP2-2	<p>直鎖状低密度ポリエチレンに長時間せん断と最適動的せん断を加えたときの物理劣化と物性回復のメカニズムの評価 *倉持 彰儀 1、パントン パチャ 1、八尾 滋 1 (1. 福岡大学)</p>	SP2-11	<p>結晶性樹脂を用いた FRTP の界面特性に及ぼす熱履歴の影響 *滝本 祥太 1、大谷 章夫 1、菊田 颯 1 (1. 京都工芸繊維大学)</p>
SP2-3	<p>セルロースナノファイバー添加ポリエチレンの力学物性と耐候性に関する研究 *岩井 柊太 1、徳満 勝久 1、竹下 宏樹 1、坂口 和晃 2、山田 昌宏 3 (1. 滋賀県立大学、2. 住友ゴム工業株式会社、3. 大阪ガス株式会社)</p>	SP2-12	<p>炭素繊維強化エラストマーの界面接着性が機械的特性に与える影響 *加藤 清嘉 1、猪股 克弘 1、信川 省吾 1 (1. 名古屋工業大学大学院)</p>
SP2-4	<p>セルロースアセテート/バイオマス由来可塑性ブレンドのレオロジー特性 *木村 武義 1、木田 拓充 1、山口 政之 1 (1. 北陸先端科学技術大学院大学)</p>	SP2-13	<p>高過冷却度場においてフィラーがポリプロピレンの結晶化挙動に与える影響の評価 *舟橋 広高 1、引間 悠太 1、長嶺 信輔 1、大嶋 正裕 1 (1. 京都大学)</p>
SP2-5	<p>造形シミュレータの開発を目指した裏面照射型光硬化 3D プリンタの作製 *荒川 竜 1、瀧 健太郎 1 (1. 金沢大学)</p>	SP2-14	<p>多段階曲げ加工が FRTP 積層板の内部構造及び力学的特性に及ぼす影響 *後藤 啓 1、大谷 章夫 1 (1. 京都工芸繊維大学)</p>
SP2-6	<p>高分子フィルムの湾曲表面ひずみ計測によるクリープ挙動解析 *于 佳芸 1、張 鈺昊 1、岸野 真之 1、宍戸 厚 1 (1. 東京工業大学 化学生命科学研究所)</p>	SP2-15	<p>PA6/EVOH/ 変成 ETFE リアクティブブレンドのレオロジー挙動 *阿部 直貴 1、Sukumaran kumar. Sathish 1、杉本 昌隆 1、西 栄一 2、佐々木 徹 2 (1. 山形大学、2. AGC 株式会社)</p>
SP2-7	<p>刺繍技術を用いた熱可塑性樹脂複合材料の貼り合わせ成形に関する研究 *後藤 悠人 1、仲井 朝美 1、大石 正樹 1、梶岡 信由 2 (1. 岐阜大学、2. ダイキョーニシカワ株式会社)</p>	SP2-16	<p>紫外光によるアゾベンゼン添加セルロースアセテートの熱機械特性制御 *近藤 優磨 1、信川 省吾 1、猪股 克弘 1 (1. 名古屋工業大学大学院)</p>
SP2-8	<p>二軸押出機による生分解性マイクロ微粒子の生成過程の解析 *長澤 章悟 1、木田 司 1、稲森 啓悟 1、土田 牧弘 2、尾原 正俊 3、瀧 健太郎 1 (1. 金沢大学、2. ダイセル、3. 芝浦機械)</p>	SP2-17	<p>温度制御型臼式粉碎法で作製した澱粉のマレイン酸変性がポリ乳酸/澱粉複合材料の引張特性に与える影響 *佐藤 誠 1、渡辺 朋也 1、香田 智則 1、西尾 太一 1、西岡 昭博 1 (1. 山形大学)</p>
SP2-9	<p>AE センサによる繊維破断現象の検出と繊維破断挙動のモデル化 *稲森 啓悟 1、尾原 正俊 2、木田 司 1、瀧 健太郎 1 (1. 金沢大学、2. 芝浦機械)</p>	SP2-18	<p>近赤外分光法を用いた生分解性ポリマー射出成形プロセスのインラインケミカルモニタリング *吉川 樹 1、引間 悠太 1、大嶋 正裕 1 (1. 京都大学)</p>

SP2-19	<p>溶融紡糸ポリエチレン繊維における延伸条件が高強度化に及ぼす影響</p> <p>*五十嵐 一真1、横地 優香1、高澤 彩香1、攪上 将規1、上原 宏樹1、山延 健1 (1. 群馬大院理工)</p>	P2-3	<p>光照射と微弱光計測による全自動光安定性評価装置の開発～ポリオレフィンの光酸化速度の算出～</p> <p>*高橋 真理子1、佐藤 哲1、斎藤 武1、豊永 匡仁1、鮫島 良太1、山田 理恵1、田沼 逸夫1、細田 覚2 (1. 東北電子産業株式会社、2. 京都工芸繊維大学)</p>
SP2-20	<p>フッ素エラストマーにおける圧縮成形現象の実験解析V-離型剤成分が圧縮成形現象に及ぼす影響検討</p> <p>*中林 範益1、木本 陽大2、小林 史弥2、村田 泰彦2、太田 大助3、平野 誠一3 (1. 日本工業大学 大学院 機械システム工学専攻、2. 日本工業大学 基幹工学部 機械工学科、3. ダイキン工業株式会社 化学事業部)</p>	P2-4	<p>超臨界CO₂を用いたゴム混練プロセスの開発</p> <p>*東 孝祐1、山田 紗矢香1、岡本 幸也1、原田 祥1、木原 伸一2、宇敷 育男2、滝島 繁樹2 (1. 株式会社 神戸製鋼所、2. 国立大学法人 広島大学)</p>
SP2-21	<p>エチレン-グリシジルメタクリレート共重合体の添加がPET/エラストマーブレンドのレオロジー特性に与える影響</p> <p>*雷 悠太郎1、上岡 夏己1、香田 智則1、西尾 太一1、西岡 昭博1 (1. 山形大学)</p>	P2-5	<p>高せん断付加によるPP/GFの射出成形流動長の改善</p> <p>*笹井 裕也1、飯塚 佳夫1、長田 華穂1、瀧 健太郎2 (1. 芝浦機械、2. 金沢大学)</p>
SP2-22	<p>Poly (3-hydroxybutyrate-co-3-hydroxyhexanoate)の溶融成形における物性と化学構造変化の解明</p> <p>*守山 兼多1、李 知昔1、川口 裕生1、引間 悠太1、大嶋 正裕1 (1. 京都大学)</p>	P2-6	<p>PLA及びPLA/PBSブレンドの機械特性に対するTPS添加の影響</p> <p>*荒井 聡1、山口 晃寛2 (1. Hitachi Asia (Thailand) Co., Ltd.、2. 株式会社日立製作所)</p>
SP2-23	<p>スプリット・ホプキンソン棒法を用いた高密度ポリエチレンの高速圧縮変形における分子量および結晶度の影響</p> <p>*日下 輝大1、一筆 稜平1、比江嶋 祐介1、樋口 理宏1、新田 晃平1 (1. 金沢大学)</p>	P2-7	<p>ポリプロピレン加飾シートを用いた加飾成形品のリサイクル特性に関する研究</p> <p>*松浦 辰郎1、荒木 亮祐1、近藤 要1 (1. 出光ユニテック株式会社)</p>
SP2-24	<p>異なる繊維長分布をもつ炭素繊維強化ポリプロピレンの定常伸長粘度</p> <p>*安井 翔一1、伊藤 景子1、寺田 真利子1、山中 淳彦1、土肥 侑也1、畝山 多加志1、増測 雄一1 (1. 名古屋大学)</p>	P2-8	<p>ポリグリセリンエステル類によるPP樹脂中へのセルロースナノファイバーの分散効果</p> <p>*吉田 真人1、保田 亮二1、永田 員也2、真田 和昭2 (1. 阪本薬品工業株式会社、2. 富山県立大学)</p>
SP2-25	<p>高密度ポリエチレンの一軸延伸下におけるその場ラマンスペクトルの主成分分析</p> <p>*村上一輝1、比江嶋 祐介1、新田 晃平1 (1. 金沢大学)</p>	技術進歩賞 TP-01	<p>射出成形機型締装置の予知保全につながる異常検知技術の開発</p> <p>*長沼 恒雄1、橋本 浩一2 (1. アスカカンパニー株式会社、2. 東北大学)</p>
SP2-26	<p>熱可塑性CFRPと鋼材の誘導加熱直接接合</p> <p>*陳 偉彦1、木村 文信1、梶原 優介1 (1. 東京大学)</p>	技術進歩賞 TP-02	<p>ゴム型で熱可塑性樹脂を成形する試作技術</p> <p>*栗原 文夫1、香川 慎吾1 (1. 株式会社 micro-AMS)</p>
P2-1	<p>新規結晶核剤によるポリプロピレンの結晶化挙動</p> <p>*岩崎 祥平1、2、井上 貴博1、西川 理穂1、山口 政之2 (1. 新日本理化株式会社 研究開発本部、2. 北陸先端科学技術大学院大学)</p>	技術進歩賞 TP-03	<p>シリカナノ粒子を用いたプラスチック表面AR処理化技術</p> <p>*澤村 一実1、渡辺 翔一1、小瀬古 久秋1、伊藤 浩志2 (1. 株式会社 IMUZAK、2. 山形大学)</p>
P2-2	キャンセル		



成形加工'22

令和4年6月8日発行

発行所 一般社団法人 プラスチック成形加工学会
〒141-0032 東京都品川区大崎 5-8-5
グリーンプラザ五反田第 2-205
TEL(03)5436-3822 FAX(03)3779-9698

印刷所 ニッセイエプロ株式会社
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-17
明産西新橋ビル
TEL(03)5157-1271 FAX(03)5157-1273

【複写される方へ】 本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(公社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル (一社)学術著作権協会 電話(03)3475-5618 FAX(03)3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。ただし、アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA Phone+1-978-646-2600 E-mail:info@copyright.com

Daigas
Group



KRI

SEKISUI

TEIJIN

NISSEI
P

JSW
日本製鋼所



FF Functional **Fluids**
株式会社 ファンクショナル・フルイッド

UNITIKA
ユニチカ

ROBic 株式会社 **ロビック**

プラスチック成形加工学会 第33回年次大会



2022 6.15(水) ▶ 16(木)

開催形態：

現地会場 & オンライン のハイブリッド開催

現地会場

タワーホール船堀

<江戸川区総合区民ホール>
(都営新宿線 船堀駅下車1分、駅前)

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1
TEL : 03-5676-2211
<https://www.towerhall.jp/>



成形加工の新しい形を
語り合おう、
みんなが集い、

■ 特別講演

6.15(水) 15:40~17:50

「プラスチック類の資源循環利用の現状」

(一社)プラスチック循環利用協会 富田 斉氏

「セルロースナノファイバー

—カーボンニュートラル社会への戦略—

京都大学 生存圏研究所 矢野 浩之氏

■ ダイバーシティ交流会 “人はかなり 協同してより良き社会へ”

6.15(水) 14:10~15:10

話題提供：「ゼロからの女性活躍推進、7年間の歩み」

東洋紡(株) 人事部 女性活躍推進グループ 土屋 則子氏

■ 特別セッション (5セッション)

- I. 「射出成形技術の深化から発展へ」
- II. 「複合材料の可能性を拓く成形加工」
- III. 「次世代を担う押出成形及び混練の技術と学理」
- IV. 「医療機器を指向した高分子材料の最前線」
- V. 「光学材料・フィルム・機能部材」

■ 一般セッション (10セッション)

1. 射出成形
2. 紡糸・フィルム成形
3. 超臨界流体・発泡技術
4. ブレンド・アロイ
5. 複合材料
6. リサイクル・環境調和材料
7. 工業レオロジー
8. 分析技術
9. CAE
10. アディティブ・マニファクチャリング(AM)

■ 学生ポスターセッション

■ 一般ポスターセッション

合計：200講演

- ・基調講演：8講演
- ・一般講演：122講演
- ・学生ポスター：55講演
- ・一般ポスター：15講演

■ カタログ・機器展示会

主催：Seikel-Kakou

一般社団法人プラスチック成形加工学会

協賛：化学工学会、型技術協会、機能性フィルム研究会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本バイオプラスチック協会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部、ナノテクノロジービジネス推進協議会

お問い合わせ先：

プラスチック成形加工学会
第33回 年次大会実行委員会

E-mail : annual2022@jspp.or.jp

▼開催情報、詳細は下記からご確認ください。

プラスチック成形加工学会 年次大会

CLICK

<https://confit.atlas.jp/guide/event/seikeikakouannual2022/top>